

事務事業評価シート

事業番号 9	事務事業名 高齢者等外出支援サービス事業費	所管部課 高齢者支援課
-----------	--------------------------	----------------

事務事業の概要	事務事業の目的【1】		根拠法令等【2】
	心身に障害等があるため一般の交通機関では外出が困難な高齢者等に対し、健康づくり、生きがいがづくり等を推進する観点から、介護保険法施行令に定める養成研修修了者を配置したリフト付きの福祉車両等を用いて外出の支援を行うことにより、高齢者等の日常生活の利便を確保し、生活圏の拡大を図ることを目的とする。 【根拠法令等：西東京市高齢者等外出支援サービス事業実施要綱】		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則等 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要【3】		
	【事業内容】 タクシー事業所等との契約により、介助員を配置したリフト付きの福祉車両等を用いて外出支援を実施する。 ■対象者要件 40歳以上で介護保険認定で要介護2以上の認定を受け、心身の障害などにより一般の公共交通機関では外出が困難な方 ■実施方法 ・利用予定日の15日前までに利用計画書を市に提出し、予約する。利用可能範囲は利用者の自宅を中心とした半径20km以内。 ・利用者負担：メーター料金（所得に応じた減額措置あり）、有料道路及び有料駐車場料金。※迎車料金、介助料金は市が負担。 ・外出事由：①医療機関等への通院・入退院（2週間につき1往復まで）、②施設等の入退所、③日常生活自立支援及び社会参加促進のための外出（買物、外食、理美容、観劇、コンサート、スポーツ観戦等）（2週間につき1往復まで）、④社会的事業及び行事に係る外出（冠婚葬祭、墓参り、官公庁への手続等） ※医療保険による移送費又は介護保険法による送迎サービスの給付が受けられる場合の外出を除く。		
事業開始時期【4】	合併前	実施形態【5】	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	令和3年度 (決算額)	令和4年度 (決算額)	令和5年度 (決算見込額)	令和6年度 (予算額)	単位
	事業費(A)【6】		1,389	1,549	949	1,639
内訳	主要な経費：委託料	1,385	1,545	945	1,634	
	その他：需用費等	4	4	4	5	
財源	国庫支出金・都支出金					
内訳	地方債					
	その他 ()					
	一般財源	1,389	1,549	949	1,639	
所要人員(B)【7】		0.20	0.20	0.20	0.20	人
人件費(C)=平均給与×(B)		1,461	1,435	1,435	1,435	千円
会計年度任用職員報酬等(C)【8】						千円
総コスト(D)=(A)+(C)【9】		2,850	2,984	2,384	3,074	千円
単位当たりコスト【9】 (E)=(D)/ (サービス利用者数)		130	124	125	—	千円

評価指標	指標名	令和3年度 (実績値)	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (実績値)	令和6年度	単位
	①サービス利用者数		22	24	19	
②通院目的での利用率		93	97	95		%
【10】	《指標の説明・数値変化の理由 など》【11】 ①新規登録者数に比べて廃止者数が上回っているため、サービス利用者数はやや減少傾向となっている。また、サービス登録者数は50名ほどいるが、利用者がほとんど固定されている。 ②通院目的での利用回数は、令和3年度329回中306回、令和4年度342回中333回、令和5年度194回中184回である。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見【12】 (アンケート結果など)	地域包括支援センターへのアンケートでは、「介護タクシーが充実してきているので、代替可能」、「緊急時や一時的な利用に不向きなため、民間サービスを利用する方もいる」という意見があった。	
	他団体のサービス水準との比較【13】 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	26市中11市で高齢者等に対する移動支援を実施しており、そのうち本市を含めた5市が本事業と同様の形態で実施している。
	代替・類似サービスの有無【14】	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	ハンディキャブ「けやき号」(障害福祉課)

【一次評価】

検証項目【15】		判定	判定理由
A	事業の必要性	普通	身体状況等の低下に伴い、外出が困難になっている高齢者等には必要なサービスとなっている。
	実施主体の妥当性	適切	民間企業の介護タクシー等があるが、費用負担が大きく、本事業に期待する意見が多い。
B	事業(補助)の対象	適切	対象者要件等を見直しており、適切である。
	事業(補助)の内容	適切	対象者の身体状況等を考慮して、適切な福祉車両を配車できている。
	受益者負担	適切	所得に応じた減額措置を行い、利用者負担を求めている。
	事業コスト	普通	他自治体と比較して標準的なコストである。
業務負担		普通	毎月一定の利用者がいるため、配車予約等の業務負担がやや大きい。
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目			
一次評価【16】		評価の判断理由及び現状の課題など【17】	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止		平成30年度の事務事業評価を経て、平成31年度から対象者要件の見直し(生活保護受給者の通院利用を対象外)を実施し、令和3年度からも再度対象者要件を見直している(要介護2以上、自宅から半径20km以内)。申請受付時に通院以外の文化的活動等にも本事業を利用できることを案内しているが、ほとんどの申請者が通院利用を希望されているのが現状である。要介護2以上の身体状況にある高齢者のニーズとしては通院利用が圧倒的に多いことが推測される。また、民間サービスと比較して、費用面で利用しやすく、高齢者等の日常生活の利便性の確保等に寄与する本事業は今後も必要なサービスと考える。	

【二次評価】

検証項目		判定	判定理由
A	事業の必要性	普通	外出が困難な高齢者に対する必要性は認められる。
	実施主体の妥当性	課題有	民間の介護タクシーへの代替も検討できる。市が主体となって行う妥当性が低くなっている。
B	事業(補助)の対象	課題有	利用者が固定化しており、必要とする世帯に届いているか不明確である。
	事業(補助)の内容	適切	対象者の身体状況等を考慮して、適切な福祉車両を配車できている。
	受益者負担	適切	所得に応じた減額措置を行い、利用者負担を求めている。
	事業コスト	高い	事業実施に係る人件費が高額であることが課題である。
業務負担		多い	毎月一定の利用者がいるため、配車予約等の業務負担がやや大きい。
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目			
二次評価【16】		評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【17】	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止		本事業は、一般の公共交通機関では外出困難な高齢者等に対し、移動手段を確保するもので、その必要性は認められる。 タクシー代の助成等への問合せも多いことなどからニーズは高いことが推察されるが、利用者が固定化されている状況にある。また、15日前の事前予約が必要な現状の制度は、緊急時や一時的な利用に不向きである点も課題である。 限られた予算の中で、本事業を利用しなければ移動できない方にとって利用しやすい事業となるよう、市民ニーズを適切に把握し、事業の仕組みを含めた抜本的見直しを図る必要がある。	

【外部評価】

外部評価【16】		評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【17】	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止			

【行革本部評価】

行革本部評価【16】		評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【17】	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止			

改善の方向性と今後のスケジュール【18】	
----------------------	--